

# 外国語教育学研究科

## 2.DPを含むアセスメント結果の活用

方法・指標	実施時期	対象年次	結果の活用
修士論文・課題研究レポート	修了時	博士課程 前期課程 2(3)年次	研究科学務委員会が、修士論文・課題研究レポートの成績を踏まえて、前期課程演習などの改善に活用する。
コンプリヘンシブ試験	1年次	博士課程 前期課程 1年次	研究科学務委員会が、試験結果を踏まえて、カリキュラム改善に活用する。
博士課程研究基礎力試験	2-4年次	博士課程 後期課程 2-4年次	研究科学務委員会が、試験結果を踏まえて、カリキュラム改善に活用する。
前期課程演習	1-2(3)年次	博士課程 前期課程 1-2(3)年次	研究科学務委員会が、前期課程演習の成績を報告し、研究の進捗状況、学修の進歩を確認し、カリキュラムの改善や指導の見直しに活用する。
各教科の成績	1-2(3)年次	博士課程 前期課程 1-2(3)年次	研究科学務委員会が、各教科の成績を報告し、カリキュラム改善、指導方法の見直しに活用する。
研究倫理研修	1年次	博士課程 前期課程・後期課程 1年次	研究科学務委員会が、受講状況を報告し、指導方法の改善に活用する。
各種学生調査の集計	1年次 3年次 4年次	博士課程 前期課程・後期課程 1年次-卒業時	本学の各種学生調査の集計結果を踏まえて、学生の資質・能力の評価や、主体的に学びに取り組む態度を把握し、カリキュラム改善、研究支援や研究環境の充実、自己点検・評価、情報公開に活用する。
研究業績調査(国内外での学会発表数)	1年次末-卒業時	博士課程 後期課程 1年次~卒業時	研究科学務委員会が、各学生の年間の学会発表件数を報告することで、カリキュラム改善、指導方法の見直しに活用する。
研究業績調査(論文発表数(査読の有無))	1年次末-卒業時	博士課程 後期課程 1年次~卒業時	研究科学務委員会が、各学生の年間の論文発表数を査読有無の別に報告することで、カリキュラム改善、指導方法の見直しに活用する。
博士論文	3-6年次	博士課程 後期課程	研究科学務委員会が、博士論文審査委員会からの報告に基づき合否を報告し、その結果を踏まえて、カリキュラムや指導方法の改善に活用する。
授業アンケート	各学期末	博士課程 前期課程・後期課程 1年次-卒業時	教学IRからの報告を受けて、研究科学務委員会で、カリキュラムの見直しや研究環境の充実に活用する。
博士論文聴聞会	3-6年次	博士課程 後期課程 3-6年次	研究科学務委員会が、聴聞会の合否結果を報告することで、カリキュラム改善、指導方法の見直しに活用する。